



岩本山公園にて 撮影:植田真晴

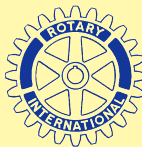
VOL. 2817

Rotary International

「結束の力で未来を創る」

第2817回例会 2024.7.10

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:佐藤 昌久
 副会長:田村 洋
 幹事:石橋 広明
 副幹事:塩谷 知一

会長挨拶

佐藤 昌久



皆さま、本日も例会にお集まりいただき誠にありがとうございます。ごぞいます。

今年も暑い日が続いており、先日も静岡市で最高気温が記録されています。このような厳しい気候の中、皆さまの元気な顔が見られるのは大変嬉しく思います。どうか体調管理には一層の注意を払い、適切な水分補給と休息を心掛けてください。

さて、今月はスポーツの祭典、ウィンブルドン選手権が行われております。少しだけウィンブルドンの豆知識を紹介させていただきます。

・1877年にロンドン郊外のウィンブルドンにあるオールイングランド・ローンテニス・アンド・クローケー・クラブで初めて開催されました。この年の大会は男子シングルスのみで、参加者は22人でした。

・1884年には女子シングルスと男子ダブルスが加わり、さらに1913年には女子ダブルスと混合ダブルスが追加されました。

・ウィンブルドンは伝統的に芝生のコートで行われ、これが大会の大きな特徴となっています。芝生コートはプレーのスピードが速く、選手には特別な技術が求められます。

・白いウェアの着用が義務付けられており、これは「ホワイト・ドレス・コード」として知られています。またセンターコートでの試合は特に名誉あるものとされています。

・2009年にはセンターコートに可動式屋根が設置され、雨天でも試合を続行できるようになりました。

・最後に有名な選手の名前を挙げておきます。ジョンマッケンロー、ジミーコナーズ、ビヨンボルグ、フェデラー、ジョコビッチ、セリーナウィリアムズ、この他数多くの選手たちが優勝を飾っています。

ウィンブルドンの伝統と格式は、ロータリークラブの歴史と共通するものがあると思います。ロータリークラブは1905年、シカゴでポール・P・ハリスによって創設され、友情と奉仕の精神を基盤に発展してきました。

ウィンブルドンで選手たちが繰り広げる熱戦は、私たちに多くの感動と勇気を与えてくれます。彼らのひたむきな努力と精神力は、まさに私たちが日々の活動において見習うべき姿勢。ウィンブルドンでの選手たちのように、私たちも目標に向かって結束し、全力を尽くしていきましょう。

そして、本日の例会には、長泉ロータリークラブからガバナー補佐の渡邊富夫様、補佐事務局の志田将彦様をご訪問くださっています。本日は貴重な卓話をいただけることをメンバー一同楽しみにしておりました。短い時間ではございますが、交流も含めどうぞよろしくお願い申し上げます。

親睦委員会

榮賀 明

会員誕生日	石井 大 介	S 24.7.10
	田中 数 敬	S 40.7.12
	岸本 泰 次	S 19.7.15
	石橋 広 明	S 28.7.15
	塩谷 知 一	S 53.7.21
家族誕生日	榮賀 みどり	7.11
結婚記念日	田中 数 敬	H 24.7.25
入会記念日	石橋 広 明	H 24.7.11



お誕生日おめでとうございます

例会プログラム予告

7月17日 夜間例会 (期首懇親会) 会場:ホテルグランド富士

7月24日 ガバナー公式訪問 小泉久司様 (甲府西RC)

★私のスマイル

ガバナー補佐 渡邊富夫様

静岡第2グループのガバナー補佐を務めます渡邊です。1年間よろしくお願ひします。

ガバナー補佐事務局長 志田将彦様

本日はよろしくお願ひします。

佐藤昌久君 本日はガバナー補佐の渡邊様、事務局の志田様ご訪問頂きありがとうございます。

本日はよろしくお願ひ致します。

田邊登崇君 先日はお花をたくさん頂きありがとうございます。

例会後コーヒー仲間より

例会後のコーヒーの会ではいろいろなお話ができます。お時間がございませぬ様はどうぞお立ち寄りください。

お待ちしております。(6月20日分)

例会後コーヒー仲間より

例会後のコーヒーは格別です。(7月3日分)

本日合計 ￥11,650 7月からの累計 ￥33,650

出席報告

榮賀 明

2817回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	31名	13名	18名	58.1%

2815回 6/19確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	9名	23名	71.8%

期首クラブ協議会(2)

職業奉仕委員会

委員長 池田正明



職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるもの

職業奉仕の概念は

- ①職業上の高い倫理基準
- ②役立つ仕事はすべて価値あるものという認識

- ③社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

職業奉仕の実践

- ①例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
- ②地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- ③高潔さを重じて仕事に取組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- ④若者のキャリア目標を支援する
- ⑤専門能力の開発を奨励し、指導する社会奉仕、国際奉仕委員会と連携してクラブ会員が自己の職業を通じて社会貢献ができる機会を設けていきたいと思ひます。

ガバナー補佐期首訪問



静岡第2グループ ガバナー補佐 渡邊 富夫

今年度静岡第2グループのガバナー補佐を務めます長泉RCの渡邊富夫(ひさお)です。ロータリー歴は27年 職業分類は自動車販売です。クラブでは会長及び幹事をそれぞれ2回務めました。また、私が携わったことがある地区委員会はロータリー米山記念奨学委員会の委員と、今では地区の委員会ではなくなりましたが、地区米山梅吉記念館委員も務めさせていただきました。ガバナー補佐としての主な役割はRI会長と地区ガバナーの方針に則り、クラブ運営のお手伝いをさせていただくことと同時に、各クラブとガバナー及び地区委員会とのパイプ役を務めることだと心得ております。

今年度ステファニーA. アーチックRI会長の年次テーマは“The Magic of Rotary”です 「あらがうことのできないほど魅力あるクラブにおいて会員増強を図り、奉仕を行うことでロータリーのマジックを実現すること、また、継続と変化のバランスをとることを提唱しております。小泉久司ガバナーの今年度の方針は「社会に“よりそう奉仕”を展開し、ロータリーのマジックを実現しよう」と“よりそう奉仕”の実現を目指してあります。静岡第2グループの今年度の方針を説明させていただきます。長泉RCは米山梅吉記念館があります、長泉町にロータリークラブを創ろうと40年前に創立され、設立時より記念館とともに歩んでまいりました。 そのような経緯から静岡第2グループの今年度のIMでは「米山梅吉記念館とともに」をテーマとしまして記念館設立の経緯からその後の歩みを説明させて頂きことをメインに、IMの構成を組み立てることにいたしました。2025年2月16日に沼津プラザヴェルデにて開催いたしますIMをどうぞご期待ください。

米山梅吉記念館は地区としてもまた、静岡第2グループとしても他地区に誇れるロータリーの施設でありますので、静岡第2グループ全クラブの会員が記念館をより一層理解していただくために、各クラブをお願いしたいことは、春と秋に行われております記念館の例祭には積極的に参加していただくこと、年度内に一度は記念館にて移動例会を実施していただくこと、クラブの周年事業には記念館への支援も織込んで頂くこと、などをお願いすることにいたしました。しかし主体はそれぞれのクラブですのでこれらはあくまでも私からのお願いですので、よろしくご検討ください。

また、静岡第2グループとしての合同奉仕事業は、食事を充分とることが出来ない貧困世帯に食糧支援をすることにいたしました。静岡第2グループ12クラブが所在しています全地域で、12クラブが同時に実施することにより、地域によりそう支援に繋がるものと考え、食糧支援のグループ合同奉仕事業を10月20日(日)に実施する予定で現在計画を進めてあります。静岡第2グループのクラブが“あらがうことが出来ないほど魅力的なクラブ”になるよう各クラブの皆様と一緒に一年間努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

編集者 田邊 登崇